※令和4年度以降入学生用

学校番号	1003

令和　5　年度　　公　民　　科

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	2　単位	年次	2　年次
使用教科書	詳述　政治・経済（実教出版）						
副教材等	最新図説　政経　（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

教科書・ノートを使用し、一斉授業・グループ学習・レポート作成などの学習活動をおこなう。
グループ活動やレポート作成などを行うが、積極的に参加すること。大学入学共通テストの受験科目である。選択科目であるので、進路との関係にも十分留意すること。予習として教科書を読んでおくとともに、復習としてノートの整理をおこなうこと。

2　学習の到達目標

広い視野に立って、民主主義の本質に関する理解を深め、現代における政治、経済、国際関係などについて客観的に理解するとともに、それらに関する諸課題について主体的に考察し、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探求するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに、諸資料から、社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけている。	国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して、現実社会に見られる複雑な課題を把握し、説明するとともに、身につけた判断基準を根拠に構想する力や、構想したことの妥当性や効果、実現可能性などを指標にして議論し公正に判断して、合意形成や社会参画に向かう力を身につけている。	よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深めている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和4年度以降入学生用

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知 (a)	思 (b)	主 (c)
1	現代日本における政治・経済の課題	第1編　現代日本の政治 1. 民主政治の基本原理 2.日本国憲法の基本的性格 3. 日本の政治機構	a:民主政治の諸原理やそれらに基づく政治制度を理解し、その知識を身に付けている。. b:民主政治の本質や現代政治の様々な特質について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。 c:主権者として、どのように政治にかかわれるかを意識するとともに、時事問題に関心を持ち主体的に学習に取り組んでいる。	定期考査 ワークプリント	定期考査 ワークプリント レポート 授業への取り組み	ワークプリント レポート 授業への取り組み
		4. 現代日本の政治 第2編　現代日本の経済 1. 経済社会の変容 2.現代経済のしくみ	a:現代の日本の経済に関する諸課題を理解し、その知識を身に付けている。 b:経済活動の主体が、どのような活動をしているかを考え、自分の言葉で表現することができる。 c:現代の企業や経済、物価や景気の変動、財政や金融について関心を持ち主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークプリント	定期考査 ワークプリント レポート 授業への取り組み	ワークプリント レポート 授業への取り組み
2		3. 現代経済と福祉の向上 第3編　現代日本における 諸課題の探求	a:現代の日本における政治・経済の諸課題について必要な知識を習得している。 b:諸課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察、構想し、よりよい社会の在り方について自分の考えを表現している。 c:現代日本における政治・経済の諸課題について、よりよい社会の実現のための現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 ワークプリント	定期考査 ワークプリント レポート 授業への取り組み	ワークプリント レポート 授業への取り組み
	グローバル化する国際社会の諸課題	1. 現代の国際政治 2. 現代の国際経済	a:現代の国際政治・経済に関する諸資料から、課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取る技能を身につけている。 b:国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 c:国際社会の諸課題について主体的に追求して、現代の国際社会における学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	定期考査 ワークプリント	定期考査 ワークプリント レポート 授業への取り組み	ワークプリント レポート 授業への取り組み
3		3. 国際社会の諸課題の探求	a:グローバル化する国際社会の諸課題について、必要な知識を習得している。 b:グローバル化に伴う課題の解決に向けて政治と経済を関連させて多面的・多角的に考察し、よりよい社会の在り方についての自分の考えを表現している。 c:グローバル化する国際社会の諸課題について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 ワークプリント	定期考査 ワークプリント レポート 授業への取り組み	ワークプリント レポート 授業への取り組み

※　表中の観点について　　a:知識・技能　　b:思考・判断・表現　　c:主体的に学習に取り組む態度